

## 感染症対策チェック表（部活動編）

部活動は、次の点に気をつけて行いましょう。また、屋内で行う運動部活動は「屋内運動部活動で気を付けること」について、改めて確認するようにしましょう。

1	活動前には健康観察・検温を行っている。	
2	発熱等の風邪の症状が見られる時など、体調面に少しでも不安がある場合は、無理をせず、顧問や指導者に伝え、自宅で休養したり、病院で受診したりするようにしている。	
3	「密集する運動」や「近距離で組み合ったり接触したりする運動」を実施する時には、換気、身体的距離の確保や手洗いなど、可能な限り感染症対策を行っている。	
4	ビブスや用具等については生徒間で不必要に使い回しをしないようにしている。やむを得ず共用して使用する場合は、用具等の消毒や使用前後の手洗いをしている。	
5	近距離での大声の発声はしない。	
6	部室・更衣室の使用については、できる限り短時間・少人数（15分以内、最低1m距離を確保）で利用し、 unnecessaryな会話や飲食を行わないようにしている。	
7	活動後は、友達等と飲食をせず、速やかに帰宅している。	
8	ミーティングや休憩中は、マスクを着用している。	
9	休憩を適切に取り、こまめな水分補給を行うなど、熱中症には十分気を付けている。水分補給の際はマイボトルを使用し、会話も控える。	
10	感染の判明や濃厚接触者の特定等により、部活動の試合に出場できなかったりしても、いじめや差別は絶対にしない。	
11	ドア、手すり、スポーツタイマー等、大人数がよく手で触れる部分を触ったら手を洗い、練習の前後で、ドアノブや手すり等の消毒を必ず行っている。	
12	長時間の利用は避け、十分な身体的距離を確保できる少人数で利用している。	
13	屋内運動部活動で気を付けること	円陣を組むことは行わず、集合する際はできるだけ密集しないようにしている。また、ハイタッチ等の接触も避けている。
14		体育館などの扉や窓を広く開け、こまめな換気や手洗い、消毒を行っている。常時換気ができない場合は30分に1回は換気を行っている。
15		向かい合っている状態で、声を出すことは控える。
16		床に汗が付いた場合は、各自で床を拭いたり、モップをかけたりと素早く対応している。

※各校の実態に応じた感染症対策を検討し、チェック表に加えて対策を講じるようにしてください。